### 「もったいない」から「ありがとう」へ

# フードバンクにしいがた。シーとん通信

#### ふーどん通信 No.11 2017年6月夏号 発行: フードバンクにいがた事務局

〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2

Tel 025—384—4466 Fax 025—384—8224

E-mail:fbn@roukyou.gr.jp

長岡センター Tel 090-2142-6119

#### 5年目のフードバンク、継続を目指して

第5回総会と記念シンポジウムのご参加に感謝申し上げます。

代表 高見 優

これまで、県内外からセカンドハーベスト(東京)、奥田知志さん(北九州)、米山けい子さん(山梨)、子ども食堂 (新潟)、ひとり親世帯支援(同)の方々を招いたシンポジウムを開催し、社会の現状と活動を学んできました。 それらを皆さんと共有し、今後の活動に活かしていきたいと思います。設立4年を経て会員も増え(個人 116・団体 35)、受け入れ食品 25 トン、提供先 91 か所になっており、今の組織のままでは社会の期待に応えるに十分でなく、組 織強化をはかるため法人設立準備委員会を設置しました。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

## ・ドノベンク(よ抄戦力)

第5回総会および記念シンポジウム

### 子ども達にお腹いっぱい食べさせたい

5月13日(土)、新潟市中央図書館「ほんぽーと」にて第5回総会および記念シンポジウムを開催しました。 総会には44名、シンポジウムには86名の参加者となりました。

国外のフードバンク団体は会費及び寄付収入で賄っていることが多くありますが、日本では寄付行為自体が社 会的に醸成されていないので、寄付による運営の健全化には困難があります。当団体も同様です。

総会議案では会員と運営をサポートするボランティアの拡大、食品寄贈者の安定確保、食品を必要とする団 体・施設への周知を努めることの提案がありました。

シンポジウムでは「子どもの明るい未来を繋げよう!!-ひとり親世帯を支える地域のカ」というテーマで、 コーディネーターを小池由佳氏(県立大学准教授・新潟市子どもの貧困対策部会部会長)、パネラーを小野寺り ち氏(市社会福祉協議会子ども家庭事業推進係さつき荘施設長)、小林和代氏(県母子寡婦福祉連合会副会長)、 土田美千代氏 (ライオンズクラブ国際協会 333-A 地区 FWT コーディネーター)、水品きく枝氏 (県福祉保健部児 童家庭課課長)の5氏を迎えて話を聞きました。

水品氏は、新潟県のひとり親世帯が 12000 から 13000 人位と紹介。小野寺氏は母子生活施設の役割について、 小林氏は、「食生活をきちんとしている子どもは曲がらな い」と感じていること、そして、土田氏は、ライオンズ クラブの活動がもっと一般に知られる様、フードバンク の活動支援に乗り出したことを紹介してくれました。

大学、団体、行政それぞれの立場からの話として、新 潟県のひとり親世帯の保護者と子どもが抱える実態と今 後の必要とされる取組みに関して傾聴することが出来た シンポジウムでした。(副代表 平山)



#### 第5回総会の報告

第5回総会にて、2016年度活動報告・決算、2017年度活動計画・予算と運営委員及び役員の選出が承認されました。 以下の表に活動の実績と目標を示します。

	2015 年度実績	2016 年度実績	2017 年度目標		
会 員	団体 29団体 48口	団体 35団体 53口	団体 75 ロ		
	個人 102名 132口	個人 116名 156口	個人 250 口		
食品寄贈量	16, 911kg	24, 998kg	30, 000kg		
寄贈先	9団体(企業など)	28 団体(企業など)	30 団体(企業など)		
提供先	62団体(施設など)	91 団体(施設など)	150 団体(施設など)		
フードドライブ	常設・定期 17ヵ所	常設・定期20ヵ所	常設・定期22ヵ所		

昨年度の会員獲得目標値は、個人会員 100 口、団体会員 60 口でした。個人の口数目標は達成できましたが、 団体口数は目標値に届きませんでした。食糧寄贈量の目標値は 25,000kg でしたので、これはほぼ達成できたと 言ってよいでしょう。寄贈先数と提供先数も目標値を 13 と 11 ポイントそれぞれ上まりました。この様に、活動 規模はさらに増大していますが、これに伴う活動資金と人材不足がいよいよ深刻になって来ました。そこで、社 会的信用向上を図り、各種制度の活用、助成金・補助金受給要件の拡充に向けて、NPO 法人化の提案を議案とし て出し、今総会で承認されました。よって、10 月頃の法人化を目指し、NPO 法人設立準備委員会を設置しました。

#### 今年度選出された役員 · 運営委員 任期1年 氏名 五十音順 (坂野健一郎さん、趙 晤衍さんが退任されました)

氏 名	所属	役職
石井 隆	ささえあいコミュニティ生協	
稲村稲代美	個 人	
大縫一秀	オフィスサポートきずな 社会保険労務士	監事
大平貴子	個人	新任
齋藤信夫	県高度情報社会生活支援センター理事長	
白倉京子	個人	
高見 優	ささえあいコミュニティ生協 理事長	代表
高山千恵子	女のスペース・にいがた	新任
坂東 希	敬和学園大学 講師	新任
平山清一	ワーカーズコープ北陸信越事業本部本部長	新副代表
日比野光男	個 人	
本間 勉	個人	再任
真柄 渉	ささえあいコミュニティ生協	
山崎一雄	個 人	
山田太郎	新潟県労働者福祉協議会 専務理事	副代表

7	مر	ŧ.	食堂	1.	뱶	ďΔ	മ	ぁ	ス	方
	_	·	ᄣᆂ	-	73	ישי	~	w	ď	//

子ども食堂ネットワーク 事務局

電話: 03-5365-2296 FAX: 03-5365-2298

メール: info@kodomoshokudou-network.com



#### 2016 年度広報活動のまとめ

会報発行回数	4
他誌・新聞等の掲載回数	2 4
FBの講演回数	8
ラジオ・テレビ放送回数	3

#### 就労支援の取り組み

ひきこもり者就労体験支援、心身障碍者 就労体験支援などを通じて、ひきこもり さぽーと、若者サポート、NPO 新潟、晴 れる屋、そして学校研修として、敬和学 園大学、明鏡高校などから職場体験受け 入れを実施した。ここから、一般就労へ 繋がった成功例も出た。

16年度の体験者は12人だった。

### Waste not, Want not. 無駄なければ、不足なし

#### 生活困窮者支援に関心のある方

新潟パーソナルサポートセンター

電話: 025-385-6851 FAX: 025-385-6852

メール: niigata-pscenter@bz04.plala.or.jp

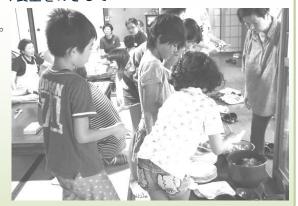
#### こども食堂の展望

#### ~地域が違えば、かたちも違う~

新潟では、昨年いっきに子ども食堂が増えました。身近にいるかもしれない食に困っている子どもを支援するというのが多くの人の心を掴んだものと思われます。そして、数カ月も経たないうちに見えて来たのは、「子ども食堂」の活動目的と運営の多様性です。貧困の子どもの食支援をする。貧困を問わず子どもに豊かな食体験をしてもらう。高齢者も含めて地域の食の安心を目指す。高齢者から子どもへ地域の食文化の継承を試みる。さらに、食を核にして地域の絆を再生、再活性させる。等々と、「子ども食堂」の役割は広がりを持って来ました。当FBNは、これからの「子ども食堂」がどうなって行くのか、その多様な進展に注目し、「子ども食堂」の今とこれからについて「子ども食堂」を紹介したいと思っています。

#### 「わくわく食堂」 (三条市で) \* \* だれでも参加できるわくわく食堂をめざして \* \*

わくわく食堂は 0 歳から高齢者の方まで世代間交流をしています。 参加者はいろんな人と話が出来る事、バイキングで種類の多い食事を一杯食べられる事、子どもと大人が一緒にするババぬきが楽しいと言い、調理する人は旬の食材を取入れたメニュを考える事が楽しいと言います。今年 4 月からはライオンズ女性部会の協力で、食堂の 2 階で勉強を教えてもらえる「わくわく教室」が始まりました。食堂に参加している子どもさんが小学校の担当にこの話をした所、先生が早速わくわく食堂に来て下さり、教室と違う



表情に驚いたと話して下さいました。家庭、学校、地域で子どもを見守っていく事の大切さを実感しています。 また、フードバンクにいがたや地域の方々から食材の寄附を頂く事ができ感謝しています。三条にもっと子ど も食堂が立ち上がることを願って活動してゆきたいと思います。

特定非営利活動法人 地域たすけあいネットワーク わくわく食堂 わくわく食堂担当 加藤裕子

お問合せ先:電話 0256-34-2448 〒三条市本町6丁目3-76 野島、加藤 まで

## ボ、ボ、ボランティア来い。こっちの水は

### ライオンズクラブ、フードバンク 支援に乗り出す

2017 年 4 月 22 日、燕三条地場産センターでのライオンズクラブ国際協会 3 3 3 - A 地区年次大会がありました。そこで、ライオンズクラブさまの協力でフードドライブを実施しました。ライオンズクラブは世界最大のボランティア団体です。そして団体の 4 大奉仕活動の内の 2 つ。「子供の健全育成」と「食糧支援」では、これまで世界で飢饉に見舞われている子共たちが対象でした。ところが、足元の日本で貧困格差による子共の食支援をしなくていいのかという声に、当団体も日本のフードバンクの活動に目を向けるようになって来ました。新潟のライオンンズクラブも昨年からフードバンクにいがたの活動に関心をもってくれるようになりました。お陰様で今回のフードドライブでは、合計 600kg 越えの寄贈食品が集まりました。また、多くの方から寄付金も頂きました。有難うございました。





会員・ボランティア随時暴集門!!

#### ・・◇今後のフードドライブの予定

6 月 10~20 日 **長岡市社協** (原則偶数月の 10~20)

7月10~20日 ながおか医療生協(原則奇数月の10~20)

毎月第二土曜日 10:00-12:00 新潟市中央区万代シネ・ウインド

毎月第二土曜日 10:00—12:00 北区豊栄さわやか老人福祉センター

世月第二上唯口 10:00—12:00 礼臣宣木さわでか名入倫性セング

毎月20日10:00—12:00 南区臼井デイサービス「うすい」内

毎月第三土曜 10~12 時 **新潟市いくとぴあ食花 JA きらきらマーケット内** 

毎月月末金曜日 10:00~12:00 新潟市東区区役所社会福祉協議会内

毎週月・木 新潟市西区小針ささえあいコミニテイ生協新潟内

業務時間内 新潟市江南区横越「えんでばよこごし」

業務時間内 新潟市西区上新栄町「けやき食堂」

業務時間内 新潟市中央区社会福祉協議会(古町コシジ会館3階)内

業務時間内 新潟市中央区西堀地下よろっ to ローサさま内

業務時間内 新潟市中央区新光町勤労福祉会館4階フードバンク事務局

業務時間内 新潟市南区「白根健康福祉センター」内

#### ふーどんの活動日誌

- ・4月14日、新潟市子ども食堂ネットワーク参加(本間)
- ・4月19日、ユニゾンプラザでの消費者協会総会にて講演(高見)
- ・4月22日、ライオンズクラブ333A地 区年次大会にてFD(稲村、小池、成田)
- ・4月22日、小千谷市社協ボランティア 部会にて講演(山崎)
- 4月28日、メーデー集会講演(山崎)
- ・4月30日、「0円キッチン」上映会に てFDとアピール活動(石井)
- ・5月13日、フードバンクにいがたの 総会と記念シンポジウム
- ・5月18日、十日町市消費者協会総会にて「食品ロスと貧困」講演

#### 映画「0円キッチン」上映会大成功!

4月30日(日)、コミュニティシネマにいがた様との協働で行った上映会は、111人の入場者を集めました。フードドライブにも多くの食品寄贈がありました。アンケートによると、フードバンクの認知度は、男女合わせてほぼ50%でした。「食品ロスの半分は家庭から、まず我が家の冷蔵庫管理から頑張ります。新潟にもフードバンクがある。心強いです。(40代・女)」という感想を頂きました。

## ♥ご協力 ありがとうございます



- ・阿賀野市社会福祉協議会 ・オフィスサポートきずな ・自立援助ホームたいむ ・新潟県労働金庫 ・燕市 ・連合新潟
- ・NPO 法人女のスペースにいがた ・(一社) 新潟県労働者福祉協議会 ・新潟県総合生活協同組合 ・連合中越地域協議会
- ・全農林労働組合新潟分会 ・石山味噌醤油(株)・ 菊水酒造(株)・ 有限会社大島鉄工所 ・UAゼンセン原信労働組合
- ・(一財) 新潟県ろうきん福祉財団 ・情報労連新潟県協議会 ・日本郵政グループ労働組合新潟連絡協議会 ・原信(株)
- ・NPO法人スマイルサポート新潟 ・一般社団法人パラシュート ・ワーカーズコープ北陸信越事業本部
- 新潟県高度情報社会生活支援センター・一般社団法人ノブレス・オブリージュ・日本共産党新潟市議会議員団
- ・㈱アートグラフィック新潟 ・新潟市議会議員公明党 ・ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟 他

28 年度 3 月 1 日現在 寄付金(敬称略·順不同) (2016 年 4.1~2017 年 3.31)

南美佐子、小泉直子、粋虎卯会、原信、大西和子、藤由栄子、イオンリテール、日本基督教団新潟協会、敬和学園高校

#### 26 年度 4 月~ 食品寄贈団体·企業(敬称略·順不同)

• ささえあい農場 • 阿賀野市社会福祉協議会 • 新潟県労働金

庫・石山味噌醤油(株)・大和ハウス工業(株)・福田組(株)

- ・JP 労組ユースネットワーク・五泉市役所 ・ 粋虎卯会
- 丸栄製粉(株) 亀田製菓(株) 角利産業(株) 新潟市他

#### 28 年度 12 月現在 受人施設・団体(敬称略・順个同)

・地域活動C石山 ・ライフデザイン・ NPO 子どもセンターぽると・新潟天使園 ・スペースひなた ・たいむ ・SCLLC

・新潟県、新潟市、長岡市パーソナルサポートC・NPO ピュア

はーと • FLIP • 女のスペースにいがた 等の 85 団体

この他、寄贈いただいた一般家庭の皆様、生産農家の皆様、フードドライブを開催してくださった皆様、支援をいただいた会員の皆様に改めまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。

農家の方からお米・人参・サツマイモ・たまねぎ寄贈も

万代シネ・ウインドでフードドライブ開催